

ポラスG 開発
中央グリーン

グランマーレ船橋二和向台

早期完売・抽選物件も

ポラスグループ中央グリーン開発が千葉県船橋市で販売している全62棟の大型分譲地「グランマーレ船橋二和向台」が好調で、各期の販売ともに即完に近い販売状況となっている。

和向台」の現場を見学すると、単にコロナ禍で戸建分譲住宅の販売が好調というだけでなく、住みたくなるような魅力的な街づくりを行っていることが分かる。

開始から来年2月まで販売予定だったが、今年11月販売開始の6期で終了する。

1期（4月30日発売、18棟）、2期（7月9日発売、19棟）、3期（8月13日発売、8棟）、4期（9月10日発売、2棟）、5期（9月12日発売、12棟）ともに抽選が発生するなど早期に完売している。

ヤシの木が立ち並びゾーン感あふれる緑道が整備されている。また、街の中心に石畳の散策路が設けられている。その石畳の小路に面した各邸には木々の植栽がされている。

敷石の遊歩道も設けられている。街の一部に石を敷き詰め、住民のコミュニティスペースを設けている。

車の入口は一カ所だけとしている。入居者の安全を考慮しているからだ。

調整池を地下化して、その上を公園にしている。これは宅地開発としては全国でもほとんど例のない試みである。

調整池を地下化して、その上部を地下化するということはおおらかな気持ちになる。また、街の中心に石畳の散策路が設けられている。その石畳の小路に面した各邸には木々の植栽がされている。

敷石の遊歩道も設けられている。街の一部に石を敷き詰め、住民のコミュニティスペースを設けている。

車を地下化するということはおおらかな気持ちになる。また、街の中心に石畳の散策路が設けられている。その石畳の小路に面した各邸には木々の植栽がされている。

敷石の遊歩道も設けられている。街の一部に石を敷き詰め、住民のコミュニティスペースを設けている。

車を地下化するということはおおらかな気持ちになる。また、街の中心に石畳の散策路が設けられている。その石畳の小路に面した各邸には木々の植栽がされている。

敷石の遊歩道も設けられている。街の一部に石を敷き詰め、住民のコミュニティスペースを設けている。

車を地下化するということはおおらかな気持ちになる。また、街の中心に石畳の散策路が設けられている。その石畳の小路に面した各邸には木々の植栽がされている。

敷石の遊歩道も設けられている。街の一部に石を敷き詰め、住民のコミュニティスペースを設けている。

「グランマーレ船橋二和向台カームライフ」の街なみ。街内の道路は6mと広く、住民の交流が自然に生まれる仕掛けがされている。

土地 111
2・91㎡
98・73㎡
建物 88・
19㎡
5・98㎡
間取り 2
LDK 5L
DK

